

# ACIST NEWS

あいち産業科学技術総合センター

Aichi Center for Industry and Science Technology

NO.285

12

月号

2025年12月19日発行

## ●トピックス & お知らせ

- ・ 中小企業のための IoT 実装技術研修の参加者を募集します
- ・ 「プラスチック射出成形の金型内センシングに関する研修会」の参加者を募集します
- ・ 知の拠点あいち重点研究プロジェクトⅣ期成果普及セミナー  
「医用計測機器の技術進化と信頼性評価 ～血管機能計測技術の開発と  
EMC 試験要件～」の参加者を募集します
- ・ セミナー「電子機器・電子部品の加速試験」の参加者を募集します
- ・ 知の拠点あいち重点研究プロジェクトⅤ期「PBEE International Symposium」  
(性能評価に基づく耐震工学に関する国際シンポジウム)の参加者を募集します

## ●技術紹介

- ・ ラマン分光による紫外線硬化樹脂の硬化反応評価
- ・ 分析技術向上の取組について
- ・ 三次元測定における 3DA モデルの活用について

<編集・発行> あいち産業科学技術総合センター 〒470-0356 豊田市八草町秋合 1267-1  
<https://www.aichi-inst.jp/> TEL : 0561-76-8301 E-mail : acist@pref.aichi.lg.jp



## ◆中小企業のための IoT 実装技術研修の参加者を募集します

IoT(Internet of Things)やデジタル技術の活用は、自動車産業を始め多くの製造現場に広がっています。IoTによって機械設備の稼働状況確認や情報管理ができ、生産性向上やコスト削減を図ることが可能になります。中小企業の製造現場においても、IoTの導入や活用による業務改善が重要な課題となっています。この度、産業技術センターでは、「中小企業のためのIoT実装技術研修」を開催します。研修では、実際に機器を用いたIoTシステム構築からデータ分析とその評価方法まで体験できます。

参加費は無料です。IoT導入を検討している皆様の御参加をお待ちしています。

○日 時 【1日目】2026年1月29日(木) 9:30～17:00

【2日目】2026年1月30日(金) 9:30～17:00

○内 容 【1日目】講義「IoTの概要」、演習「データ活用」、実習「Raspberry Piの概要」

【2日目】実習「データの分析手法と評価」、講義「IoT導入事例」

○会 場 産業技術センター 2階 第二会議室

○定 員 10名(2日間とも参加できる方のみ)

○申込期限 2026年1月26日(月) 17:00

●詳しくは <https://www.pref.aichi.jp/press-release/20251219.html>

●申込ページ <https://www.aichi-inst.jp/sangyou/other/seminar/>

●問合せ先 産業技術センター 総合技術支援・人材育成室

電話：0566-45-5640 E-mail : cts-hrd@aichi-inst.jp



## ◆「プラスチック射出成形の金型内センシングに関する研修会」の参加者を募集します

産業技術センターでは、プラスチックの成形・加工・開発に携わる地域企業の方々への技術支援として、射出成形機を設置し、物性試験用の試験片作製を行っています。

この度、射出成形における成形品質の確保に向けた技術研修として、射出成形機の実機を使用した「プラスチック射出成形の金型内センシングに関する研修会」を開催します。

本研修会では、センサーを搭載した金型を射出成形機に取り付け、実際に成形しながら、どのようなデータが採れるか、そのデータをどのように

活用できるかについて説明します。

中小企業の皆様を始め、プラスチック射出成形の金型内センシングに興味のある方を対象とした研修です。

多くの皆様の御参加をお待ちしています。

○日 時 2026 年 1 月 29 日(木) 13:00～16:00

○内 容 実習形式の研修会

○会 場 産業技術センター 1 階 179 室

○定 員 10 名

○参 加 費 無料

○申込期限 2026 年 1 月 23 日(金) 17:00

●詳しくは <https://www.pref.aichi.jp/press-release/20251218.html>

●申込ページ <https://www.aichi-inst.jp/sangyou/other/seminar/>

●問 合 せ 先 産業技術センター 化学材料室

電話：0566-45-5643 E-mail：kagaku\_2@aichi-inst.jp



## ◆知の拠点あいち重点研究プロジェクトⅣ期成果普及セミナー

### 「医用計測機器の技術進化と信頼性評価 ～血管機能計測技術の開発と EMC 試験要件～」の参加者を募集します

あいち産業科学技術総合センターでは、知の拠点あいち重点研究プロジェクトで生まれた様々な技術や試作品等の開発成果の普及や技術移転、成果を活用した企業の製品開発支援などを行っています。重点研究プロジェクトⅣ期(2022年度～2024年度)の「プロジェクトSDGs」で実施した研究テーマのうち、「管法則に基づく血管のしなやかさの測定システムの開発」では、動脈硬化の進捗を臨床症状出現前に日常的に把握できる可搬型の血管機能計測装置を開発しました。その血管機能計測技術や、医用機器の開発にあたって重要となる信頼性評価試験のうち EMC(電磁両立性)試験に関するセミナーを開催します。

多くの皆様の参加をお待ちしています。

○日 時 2026 年 1 月 23 日(金) 13:30～16:25

○内 容

【セミナー1】動脈硬化の超早期診断を目指した血管機能検査システムの開発

【セミナー2】動脈硬化を測る

【セミナー3】医療機器に求められる EMC 試験について

○開催形式 オンライン「Cisco Webex Meetings」

○定 員 80 名

○参 加 費 無料

○申込期限 2026 年 1 月 20 日(火) 17:00

●詳しくは <https://www.pref.aichi.jp/press-release/20251212.html>

●申込ページ <https://forms.cloud.microsoft/r/vifz1p2zRW>

●問 合 せ 先 技術支援部 試作評価室

電話：0561-76-8316 E-mail：seminar@chinokyoten.pref.aichi.jp



## ◆セミナー「電子機器・電子部品の加速試験」の参加者を募集します

産業技術センターでは、公益財団法人JKAによる「2025年度公設工業試験研究所等における機械設備拡充補助事業」により、熱衝撃試験機「TSA-103ES-W」を導入します。

熱衝撃試験機は、樹脂やゴム、金属等の材料をはじめ、電気・電子機器を組み込むあらゆる部品や製品等を対象とし、低温度環境下や高温度環境下における耐久性、低温と高温を繰り返し与えることで、急激な温度変化に対する信頼性を評価する加速試験を行うことができます。

本セミナーでは、熱衝撃試験機による加速試験の概要について解説するとともに、試験方法や試験時の注意点、試験機のパワー半導体等の業界で

の動向など、加速試験について理解を深めていただけるように事例紹介します。

多くの皆様のご参加をお待ちしております。

○日 時 2026 年 1 月 27 日(火) 14:00～16:00

○内 容

【セミナー】電子機器・電子部品の加速試験

【見学会】熱衝撃試験機「TSA-103ES-W」の見学、温度変化に対する耐久性・信頼性評価試験機の紹介

○会 場 産業技術センター 1 階 講堂

○定 員 20 名

○参 加 費 無料

○申込期限 2026 年 1 月 22 日(木) 17:00

●詳しくは <https://www.aichi-inst.jp/sangyou/other/seminar/>

●問 合 せ 先 産業技術センター 自動車・機械技術室 電話：0566-45-6905

## ◆知の拠点あいち重点研究プロジェクトV期「PBEE International Symposium」(性能評価に基づく耐震工学に関する国際シンポジウム)の参加者を募集します

愛知県と公益財団法人科学技術交流財団では、大学などの研究成果を活用したオープンイノベーションにより、県内産業が直面する技術課題の解決を目指す共同研究プロジェクト「知の拠点あいち重点研究プロジェクトV期」を、本年 6 月にスタートしました。

この度、本プロジェクトに採択された「建築センシングに基づくレジリエンス評価システムの開発」について、本技術の概要と今後の計画を紹介する国際シンポジウムを開催します。

地震被災時のレジリエンス評価に係わる PBEE (Performance Based Earthquake Engineering、性能評価に基づく耐震工学)の技術体系と社会実装の現状に焦点を当て、世界の第一線で活躍する研究者・技術者による講演を行います。

参加は無料です。多くの皆様の参加をお待ちしています。

○日 時 2026 年 1 月 20 日(火) 13:00～16:30

○内 容 (当日の言語は英語のみとなります。)

【演題 1】地震被災直後のレジリエンス評価とセンシング技術の融合

【演題 2】地震動評価と街区レジリエンス評価の現状

【演題 3】鋼構造ビルの性能評価設計と関連の先端研究

【演題 4】コンピュータービジョン技術およびディープラーニング技術を用いた鉄筋コンクリート構造物の地震直後における耐震性評価

【演題 5】天津大学における大型震動台実験

【討論】総合討論

○開催形式 オンライン「Zoom」

○定 員 80 名

○申込期限 2026 年 1 月 15 日(木)

●詳しくは <https://www.pref.aichi.jp/press-release/20251217.html>

●申込ページ <https://forms.gle/59dJeVXTro2wyc5u8>

●問 合 せ 先 (公財)科学技術交流財団 知の拠点重点研究プロジェクト統括部  
電話：0561-76-8370